

新しい時代を生き抜く 児童の育成

—身につけさせたい資質・能力と
主体的に学ぶ児童の姿とのつながりに着目して—



令和2年4月

千葉大学教育学部附属小学校

目 次

まえがき

校長 片岡 洋子

第1章 研究の概要

新しい時代を生き抜く児童の育成（3年次）……………1

第2章 教科等 研究・実践事例

1. 国 語 科	自ら語彙を豊かにしていく国語科学習……………	18
2. 社 会 科	社会的事象を洞察する学習の在り方……………	30
3. 算 数 科	よりよい方法や解を求めようとする子どもを育てる算数科学習……………	42
4. 理 科	問題発見能力を育む理科学習……………	54
5. 開 発 研 究	経験と知識をつなぎ新しいものを生み出す児童の育成……………	66
6. 音 楽 科	新たな価値を生み出す音楽学習……………	86
7. 図 画 工 作 科	児童が新たな価値をつくり出す造形活動……………	98
8. 家 庭 科	問題解決能力を育む家庭科学習……………	110
9. 体 育 科	運動のおもしろさを味わえる体育学習……………	120
10. 道 徳 科	自分の考えを深める道徳授業……………	130
11. 特 別 活 動	集団活動において最適解を導こうとする児童の育成……………	140
12. 外国語・外国語活動	対話する力を育む外国語・外国語活動……………	150

あとがき

副校長 大木 圭

研究同人

[はぴらん]
Happy Learning

「教員一人一人が
 主体となって取り組む
 カリキュラム・マネジメント」

「カリキュラム・マネジメント」

「カリキュラム・マネジメントに求められている」と

特集
 千葉大学教育学部特任教授

天笠 茂先生

―千葉大学教育学部附属小学校発行―

「カリキュラム・マネジメント」って一体何なの!?

「教科横断的な視点」でどうすればいいの?」

校内研修で「カリキュラム・マネジメント」をやりたいけれど……

とお悩みの先生方向け

Happy Learning ーはぴらんー

CONTENTS

テーマ【教員一人一人が主体となって取り組むカリキュラム・マネジメント】
 特集 「カリキュラム・マネジメントに求められていること」

千葉大学教育学部特任教授 天笠茂

<研修部>

研修部 永末大輔	1人1人が参画するカリキュラム・マネジメントとは	P 5
研修部 西村美香	校内研修「カリキュラム・マネジメント」とは	P 7

<実践編① 合科的な授業>

清水麻希子・新谷祐貴	1つの楽器から深まる子どもの学び(生活科×音楽)	P 1 1
宮本美弥子・篠塚真希	子どもの願いを生かした授業デザイン(国語×図工)	P 1 7
廻正和	昆虫研究室(総合的な学習の時間)	P 2 3
清水佑	経験と学びを結ぶカリキュラム・マネジメント(総合×社会×家庭科)	P 2 7
佐藤翔	「勇者の旅」プログラムの実践(特活×総合×保健)	P 3 1
四家崇史・新谷祐貴	ストローでつながる学年を越えた子ども同士の学びの姿	P 3 5

<実践編② 教科等横断的な授業>

永末大輔・小池翔太	体育×ICTで運動のおもしろさを拡張させる!	P 4 3
出山雅敏・御園泰介	学級歌をつくろう(学活×音楽×国語)	P 4 9
平山佐知子	子どもの学びにつながるICT活用を目指して(理科)	P 5 3

<実践編③ 資質・能力を育むための授業>

松尾英明・御園泰介・本村徹也	学年ハッピープロジェクト	P 5 9
小畑貴紀・中島隆洋	「問題解決能力」の素地を育む 社会×理科	P 6 7
石浜健吾・佐藤達也	「なぜ」を問う力の育成がもの見方を変える(算数・社会)	P 7 3
時田裕	“体育ノート”で育む書くことの力(国語×体育)	P 7 9
伊藤健司	互いの違いを認め合い、よりよい方法を考える力の育成	P 8 3

<その他>

八木橋朋子	道徳科の学習を核とした国際性を育てる教育プログラムの構築	P 9 1
-------	------------------------------	-------